

岩木川ダム 統管だより

063号
2022年
(令和4年)
7月29日

2022カヌーワイルドウォータージャパンカップ
第19回 白神カップカヌー大会
令和4年度国民体育大会東北ブロック大会兼第49回東北総合体育大会
2022カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第3戦



CANOE JAPAN CUP

夏休み前の安全利用点検
現場レポート～コンジットゲート年点検～
夏のライトアップ情報
今月の昔っこ

3年ぶり

カヌー大会in西目屋村

ジャパンカップ など有名大会

令和4年6月25日(土)26日(日)の2日間、津軽ダム下流に位置する目屋溪谷岩木川カヌー競技場で『2022カヌーワイルドワイルドウォータージャパンカップ第3戦』、『第19回白神カップカヌー大会』、『令和4年度国民体育大会東北ブロック大会兼第49回東北総合体育大会』および『2022スラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第3戦』が行われました。

岩木川ダム統管理事務所では大会中、津軽ダムからの放流量調整での協力をしています。しかし、大会前日は一時“警戒体制”を設置する降雨に見舞われ、大会の開催自体も心配していました。翌朝は雨も上がって快晴となりましたが、やはり競技場である岩木川は増水。素人目には濁流の競技場でしたが、日本各地から集まったトップ選手達は、水量や風をも味方にするかのように白熱した戦いを繰り広げ、訪れたカヌーファン達を魅了しました。



▲コース沿いはたくさんの人！開始前から観客達が並んでいました



▲華麗なパドルさばきで、力強く濁流をのりこえています



▲大会後、岩木川漁業協同組合さんによってイワナの稚魚5000匹が放流されました

津軽ダムカードに『Sマーク』追加!!



カヌー競技



「Sマーク」は、東北地方整備局が管理するダムのうち、競技の実績が
(1)ダム貯水池又はダム下流河川の補給区間で行われていること。
(2)全国大会以上の規模の大会が開催されている又は国際大会の代表選手の合宿が行われていること。を条件に使用が承認されるマークです。



夏休み前の安全利用点検



青森県内の国土交通省3事務所（青森河川国道事務所・高瀬川河川事務所・岩木川ダム統管理事務所）では、河川がレクリエーション活動の場として多くの方々に利用されていることを踏まえ、皆様が安全安心に水辺を利用できるよう、青森県内の河川公園など3事務所全体で43ヶ所の一斉点検を実施しました。安全利用点検は、春の大型連休前（当事務所では、浅瀬石川ダム周辺 令和4年4月19日(火)、津軽ダム周辺 同4月18日(月)）にも実施しており、今年度2回目となります。

今回は、令和4年7月4日(月)に浅瀬石川ダム、7月5日(火)に津軽ダムの周辺に位置するダムサイト公園などに危険箇所がないかを施設管理者（占有者）と合同で点検し、点検の結果、当事務所管内では危険箇所等の異常は認められませんでした。しかし、思わぬ怪我や事故などは突然やってきます。水辺施設を利用する際は、安全に十分注意してご利用くださるようお願いいたします。



虹の湖公園



津軽ダムパーク



現場レポート第15弾



～津軽ダム コンジットゲート年点検を見学～



- 日時：令和4年6月7日（火）
- 天気：曇り

今回のレポートは、総務課の対馬です。ヘルメットおばさん、三度コンジットゲート内部へ潜入！！

今回の現場は、ココ！
コンジットゲートです



こちらは、4月に行われたコンジットゲート動作点検の様子最小開度でこの迫力！

流管内部の様子をレポートします☆

とは言え、コンジットゲート放流管内部に入るのは3度目…。「何か違いありませんか？」と尋ねると、「違ってたら大変なことだよ」と言われとても納得しました(笑)

いざ、コンジットゲートへ！ダムの内部（監査廊かんさろう）を進み、コンジットゲート操作室へ到着。いつもは無かった扇風機が設置されています。湿気対策で設置されたのかと思いましたが、こちらは作業員さん達の熱中症予防で設置されていたそうです。安全対策もばっちりですね☆

今年もこの時期がやってきました！『コンジットゲート年点検』です。来る本格的な洪水期前に年に1度だけ放流管内の点検をすることから年点検と呼ばれています。行程は下の通り、

- ①ダム上流側にあるコンジットゲート予備ゲートを閉鎖
- ②コンジットゲート主ゲートを全開にして放流管内の水を抜く
- ③放流管内の清掃
- ④錆びや穴などの異常がないかを確認
- ⑤主ゲート閉鎖
- ⑥予備ゲートをあげて注水して終了

他にも、随時動作点検やワイヤーロープの清掃、グリスの塗布なども行われています。が、今回は放



コロナ禍前の見学会では、こちらでコンジットゲートの説明をしていました



開度計が全開を示しています。さて、8m下へ参りましょうか・・・



このようなハシゴを下りてコンジットゲート主ゲート開口部に向かいました

放流管内部に到着♪ダム湖側は丸、ゲートが開くほう(下流側)は、四角い形になっているんです！そして、目で点検。穴や錆びなどの異常は認められませんでした。例年は無いという大きな流木が残されていました。この流木も、このあと撤去されました。

このような点検整備を終え、ダム湖の濁りを早期に解消するための“コンジットゲート”は万全の状態です。洪水期を迎えています。

架設の足場もなかなかのスリルです▶



これで安心です！



夏のライトアップ情報

浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、お盆の帰省時期に合わせて“夏のライトアップ”を実施します。今回も、両ダムともダム右岸上部にミニプロジェクションマッピングを施した特別なライトアップを実施！「イメージキャラクターあっちゃん(浅瀬石川ダム)・ペッカー君(津軽ダム)」が夏を満喫する動画を投影します。動画ビューポイントではBGMを流し、夏気分を高めます。

実施日程

令和4年8月12日(金)
～8月21日(日)
19:00～21:00

(災害等が発生または発生する恐れがある場合や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によってはライトアップを中止することがあります。)



今月の昔っこ(昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第4作目となる7月のお話は『餅が牛になった話』です。おなかをへらした男にお供えのお餅をあげてしまったお爺さん。神社でお礼にもらった笛を吹いたところ、笛がいつの間にか...



編集後記

7月に入り、ダム見学会の機会が増えてきました。1週間休み無く見学、それは午前午後という日もあるほどでした。令和元年度以来のことで「やっと戻ってきたか」と、とてもうれしく思う一方、金曜日には疲労困憊。私は堤体内を歩いていないのにどうしてかしら...と衰えを実感しました(悲)それでも、見学会で色々な方に接することはとても楽しくやりがいを感じる瞬間でもあります☆

8月からは、水陸両用バスと津軽ダム見学がセットになった“ニシメヤダムレイクツアー-Special(実施:津軽白神ツアー)”もスタート予定♪機会がございましたら、是非ご参加下さい。(対馬)

編集・発行

国土交通省 東北地方整備局
 岩木川ダム統管理事務所
 (浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
 青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
 字寒沢138-2
 TEL 0172-85-3035
 FAX 0172-85-3061



(ホームページ) (Twitter)

岩木川ダム統管理事務所
 ホームページアドレス
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
 公式Twitter @mlit_iwakito